

リハビリテーション科 (先進総合機能回復センターを含む)

著 書

- 1 浅見豊子：4 国内外の転倒予防に関わる学術研究の動向（4）リハビリテーション医学・医療の中の転倒予防．転倒予防白書2023, 118-120, 2023, 3, 日本医事新報社, 東京.
- 2 浅見豊子：令和元年8月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨災害）．災害リハビリテーション標準テキスト改訂第2版, p.199, 2023, 7, 医歯薬出版株式会社.

原著論文

- 1 浅見豊子：膝・股関節の痛み（リハビリ・薬注射・人工関節）．佐賀県薬剤師会 男女共同参画委員会 薬剤師継続学習通信教育講座 Q&A, 第34集, 5-7, 2023, 9.
- 2 村田和樹, 浅見豊子, 佐藤佑紀：脊椎脊髄疾患とロボットリハビリテーション．Journal of CLINICAL REHABILITATION, 32(13), 1326-1332, 2023, 11.
- 3 Hiroshi Tateishi, Jun Matsushima, Hiroko Kunitake, Yoshiomi Imamura, Yutaka Kunitake, Toru Murakawa, Seiji Mawatari, Ryohei Kojima, Yuka Fujii, Jun Kikuchi, Junko Fukuchi, Yuta Sakemura, Takumi Shiraishi, Chika Nagahama, Toshihiko Maekawa, Toyoko Asami, Yoshito Mizoguchi, Akira Monji: Serum soluble triggering receptor expressed on myeloid cells-2 was not altered by rTMS in patients with treatment-resistant depression. DOI: 10.1002/npr2.12332: Neuropsychopharmacology Reports, 2023, 3.
- 4 佐藤佑紀, 浅見豊子, 村田和樹, 田中 玲, 佐藤健仁：短下肢装具と歩行解析．MB Medical Rehabilitation, 289, 46-51, 2023, 7.

総 説

- 1 浅見豊子：年頭所感「甲辰」に向けた「癸卯」の年によせて．日本女医会誌, 247, p. 5, 2023, 1.
- 2 浅見豊子：ご挨拶．佐賀県高次脳機能障害支援拠点機関情報誌「きおくのいずみ」, 7, p. 1, 2023, 3.
- 3 浅見豊子：リハビリテーション科専門医「達人の流儀この先生に聞きたい！」～リハビリテーション科専門医キャリアパス～第7集の発刊に寄せて．リハビリテーション科専門医「達人の流儀この先生に聞きたい！」～リハビリテーション科専門医キャリアパス～, 第7集, p. 1-2, 2023, 3.
- 4 浅見豊子：リハビリテーション科専門医「達人の流儀」RJN・男女共同参画委員会共催セミナー開催記念特別号の発刊に寄せて．リハビリテーション科専門医「達人の流儀」RJN・男女共同参画委員会共催セミナー開催記念特別号, p. 2-3, 2023, 3.
- 5 浅見豊子：巻頭言 補装具費支給制度をあらためて考える．日本義肢装具学会誌, 39(3), 163, 2023, 7.
- 6 浅見豊子：診療グループ報告リハビリテーション科・先進総合機能回復センター．整形外科同門会誌, 24, 75-80, 2023, 12.
- 7 浅見豊子：佐賀リハビリテーション研究会活動および佐賀県リハビリテーション科医会活動．佐賀県臨床整形外科医会会報, 37, 15-16, 2023, 12.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Toyoko Asami: Actual use of assistive robots in neurorehabilitation at our hospital. 3rd Korea-Japan-Taiwan (KJT) Neurorehabilitation Congress, Symposium 1 (KJT Neurorehabilitation Congress) <Assistive Robot in Neurorehabilitation>. 2023, 3, 25-26, in Korea.
- 2 Toyoko Asami: Clinical application of myoelectric upper limb prosthesis for children with congenital upper limb defects. 5th Asia Oceanian Congress of NeuroRehabilitation, AOCNR 2023, Educational Session (Congenital limb deficiency: Multidisciplinary team). 2023, 12, 13-16, in Thailand.
- 3 Toyoko Asami: Neurorehabilitation using VR for various diseases. 5th Asia Oceanian Congress of NeuroRehabilitation, AOCNR 2023, Educational Session (Virtual reality technology). 2023, 12, 13-16, Thailand.
- 4 Toyoko Asami: Case Based Discussion (Botulinum therapy and robotic rehab) Effect of combine treatment of botulinum therapy and robotic rehab. 5th Asia Oceanian Congress of NeuroRehabilitation, AOCNR 2023, Case Based Discussion (Botulinum therapy and robotic rehab). 2023, 12, 13-16, Thailand.

国内全国規模の学会

- 1 浅見豊子：これまでの歩行アシストとのかかわりと今後の期待. 第9回歩行リハビリテーション研究会 特別シンポジウム（第1部）. 2023, 2, 5, Teamsによるオンライン開催.
- 2 浅見豊子：整形外科疾患のリハビリテーション治療における歩行アシストの活用. 第96回日本整形外科学会学術集会 ランチョンセミナー. 2023, 5, 14.
- 3 浅見豊子：能動義手の新しい適合評価～医師としての視点～. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 合同シンポジウム 新しい義手の適合判定に向けて. 2023, 6, 29-7, 2.
- 4 浅見豊子：リハビリテーションロボット総論. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 合同シンポジウム ニューロリハビリテーション医療とロボット適用. 2023, 6, 29-7, 2.
- 5 浅見豊子：男女共同参画とリハビリテーション医学. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 特別講演. 2023, 6, 29-7, 2.
- 6 浅見豊子：ダイバーシティ&インクルージョン. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 指導医講習会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 7 浅見豊子：リハビリテーション医療の新時代. 日本転倒予防学会 第10回学術集会 特別講演. 2023, 10, 7-8.
- 8 浅見豊子：「新しい能動義手適合検査」の完成に向けて. 第39回義肢装具学会学術大会 シンポジウム. 2023, 10, 28-29.
- 9 浅見豊子：ニーズを捉えた福祉機器の開発と評価～開発者と障害者に求められること～. 障害者自立支援機器 ニーズ・シーズマッチング交流会2023 基調講演. 2023, 11, 28.
- 10 浅見豊子：HALを用いた外来リハビリテーション治療の戦略. 第53回日本臨床神経生理学会学術大会 教育講演. 2023, 11, 30-12, 2.
- 11 浅見豊子：女性医師支援ならびにダイバーシティ&インクルージョン. 第71回日本職業・災害医学会学術大会 シンポジウム 6 女性医療従事者のさらなる活躍. 2023, 12, 9-10.
- 12 浅見豊子：ニーズを捉えた福祉機器の開発と評価～開発者と障害者に求められること～. 障害者自

立支援機器 ニーズ・シーズマッチング交流会2023 基調講演. 2023, 12, 13.

- 13 *東 裕一, 浅見豊子: リモートワークでの復職アプローチを行った多発性硬化症の1例. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 14 木村 孝, 浅見豊子, 村田和樹: 急性期からの退院時における脳卒中患者の不安関連因子に基づいた因果モデル. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 15 松園悠季, 浅見豊子, 村田和樹, 佐藤佑紀: VR リハビリテーションの疾患別有用性の検討. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 16 村田和樹: 大学病院における痙縮治療. 第14回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会 ランチョンセミナー. 2023, 4, 8.
- 17 村田和樹, 浅見豊子, 佐藤佑紀: 自動車運転シミュレーターの解釈方法の検討. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 18 村田和樹, 佐藤佑紀, 浅見豊子: 当院でのインコボツリヌストキシンAの使用状況. 第10回日本ボツリヌス治療学会学術大会. 2023, 9, 23.
- 19 南里悠介, 浅見豊子, 村田和樹, 山之内直也, 田中寿人, 秋山葉奈絵: ウェルウォーク WW-1000を用いた脳卒中リハビリテーションの地域連携について. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 20 佐藤健仁: mediVR カグラを使用した介護予防の取り組み. 第14回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 2023, 4, 8.
- 21 佐藤健仁, 浅見豊子, 村田和樹, 佐藤佑紀, 田中 玲: HONDA 歩行アシストを使用した介護予防の取り組み. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 22 佐藤健仁: 転倒予防につなげる地域の介護予防事業の経験～歩行アシストの活用～. 日本転倒予防学会 第10回学術集会. 2023, 10, 7-8.
- 23 佐藤佑紀: 自動車運転シミュレーターの臨床での活用法の検討. 第14回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 2023, 4, 8.
- 24 佐藤佑紀, 浅見豊子, 村田和樹, 田口雅也, 琴浦健二, 嘉村 顕, 青野 翔, 北村葉月, 旭萌々子: 小児筋電義手訓練における当院での取り組み. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 25 佐藤佑紀, 浅見豊子, 村田和樹, 佐藤由美: 佐賀大学病院における痙縮治療の実際. 第10回日本ボツリヌス治療学会学術大会. 2023, 9, 23.
- 26 佐藤佑紀, 浅見豊子, 村田和樹, 田中 玲, 佐藤健仁: 脳性麻痺症例に対する VR リハビリテーションの効果. 第5回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会. 2023, 9, 30.
- 27 田中 玲, 佐藤健仁, 村田和樹, 佐藤佑紀, 浅見豊子: Hybrid Assistive Limb (HAL) 医療用下肢タイプを用いた治療で歩行能力改善を認めた筋萎縮性側索硬化症の1例. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023, 6, 29-7, 2.
- 28 田中 玲: HAL リハビリテーションと AFO 使用が転倒防止につながった筋萎縮性側索硬化症の1例. 日本転倒予防学会 第10回学術集会. 2023, 10, 7-8.

地方規模の学会

- 1 浅見豊子: 上肢・下肢痙縮の治療意義と臨床課題. 第4回長崎リハビリテーション懇話会. 2023, 7, 29.

- 2 浅見豊子：膝・股関節の痛み（リハビリ・薬注射・人工関節）－早めの対策でいつまでも自分の足で歩けるように－. 令和5年度日本女性薬剤師会薬剤師継続学習通信教育講座 前期スクーリング講座. 2023, 9, 3.
- 3 浅見豊子：Reconnect と Rehabilitation Medicine. 第24回佐賀県診療情報管理懇話会 特別講演. 2023, 11, 18.
- 4 村田和樹, 佐藤佑紀, 田中 玲, 佐藤健仁, 浅見豊子：遠位型ミオパチーにより活動量, 身体機能が低下した症例に HAL 医療用下肢タイプを用いた経過. 第2回 HAL 研究会. 2023, 4, 15.
- 5 佐藤佑紀, 浅見豊子, 村田和樹, 田中 玲, 佐藤健仁：筋萎縮性側索硬化症（ALS）症例に対し HAL リハビリテーションの効果を認めた症例の経験. 第54回日本リハビリテーション医学会 九州地方会. 2023, 9, 10.
- 6 佐藤由美, 佐藤佑紀, 村田和樹, 浅見豊子, 北村葉月：i-limb の使用経験. 第54回日本リハビリテーション医学会 九州地方会. 2023, 9, 10.

その他の学会

- 1 浅見豊子：VR（仮想現実技術）を用いたリハビリテーション. 医大祭（佐賀大学医学部学園祭）. 2023, 5, 21-22.
- 2 浅見豊子：うれしのチャ！チャ！チャ！ お茶と健康習慣トークセッション. 嬉野市お茶で健康宣言イベント2023. 2023, 12, 3.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1：代表 2：分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	厚生労働行政推進調査事業費	障害者施策総合研究事業	1	技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究	9,100
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	日本医療研究開発機構 (AMED)	ロボット介護機器開発等推進事業	2	ロボット介護機器の海外展開等に向けた臨床評価ガイダンス等の研究開発	3,380
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業	1	令和5年度佐賀県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業	8,910
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業	1	令和5年度佐賀県介護ロボット利活用推進事業	10,648